

76期生通信

北海道中標津高等学校第三学年通信

第 37 号 2024/4/8

文責 荒井 清貴

○進級おめでとうございます

進級おめでとうございます。さあ最終学年のスタートです。

登校日数は170日程度です。あと170日“も”ととるかあと170日“しか”ととるかは皆さん次第ですが、どちらにせよ後悔のないように過ごしてください。

皆さんは、もうすぐ大人（中にはもう18歳で成人だという人もいるかもしれません）になります。この1年、「社会では…」「当たり前」という言葉を耳にする機会が多くなると思います。皆さんが“広い世界でたくましく生きていく大人になる”ために、私たちは指導していくつもりです。1年間、よろしくお願いします。

○学年団紹介

クラス	A	B	C	D	F	学年付
担 任	荒井 清貴 教務・学年主任	佐藤 夏美 生徒指導	伊藤 康之 進路指導	赤川 翔 総務・副主任	道下 博基 進路指導	名越 充洋 総務部長 地歴公民 写真
教 科	英語	体育	数学	国語	商業	岡田 岳人 進路指導部長 英語 音楽研究
部活動	吹奏楽	女子ソフトテニス	サッカー	男子バスケットボール	野球	佐々木 博 進路指導部 理科 写真
副担任	上林 清香 生徒指導	伊藤 陽一 生徒指導	村上 綾乃 総務	今泉 偉人 教務	千葉 春人 生徒指導	
教 科	体育	商業	理科	数学	音楽	
部活動	天文研究	美術	ホラティイ愛好会	陸上	美術	

学年団以外にも、教科担任の先生として多くの先生が関わってくれます。挨拶などしっかりしていきましょう。

○タブレットについて

授業には基本的にタブレットを使うようにしてください。スマホでもできることはタブレットでもできます。毎日、タブレットの充電をして学校に持ってくるようにしてください。スマホを使う場合には、教科担任の許可を取るようにしてください。

○奨学金説明会

4月20日（土）5時間目（13:25～14:30）に、奨学金を必要とする生徒対象の保護者・生徒向けの説明会を行います。制度の変更もありますので、奨学金を希望するご家庭はご参加くださいますようお願いいたします。

就職希望者は、学習室で求人票の説明会（生徒向け）があります。

○SSP-Spring Study Project

春休みに、SSP（Spring Study Project）と題して勉強会をしました。1日10時間勉強できるように、また、4月の模試に向けて過去問をしっかりと行うことで意味のある模試となるように勉強する時間としました。

生徒たちは、長い生徒では8:30から18:00までと、ほぼ無言で集中して勉強できていました。

周りとの差をつける事がどうしても受験勉強には必要です。量より質という言葉もあります。質を上げるためには量をこなす。量を愚直にこなしましょう。



○進路指導部より

進路実現に向けて、早い人は6月からスタートです。スケジュールをしっかりと自分で立て、行動してください。

また、進路実現のために、志望理由書のチェックや面接練習など様々な先生に自分からお願いする場面がでてくると思います。自分本位のスケジュールではなく、相手のスケジュールを尊重すること。また、可否の連絡をしっかりと行って、感謝の気持ちをしっかりと伝えてください。してもらうことが当たり前ではありません。周囲への感謝の気持ちを持ち行動するようにしてください。

○生徒指導部より

皆さんが、中標津高校の顔になります。楽しむときには楽しむ、やるときにはやるなどメリハリをつけてください。75期生の卒業式がとても良かったと多くの人から言われています。それは、守ることが守られていたからです。守るべき事を守ってください。

挨拶・思いやり・気配りはできて当たり前。社会に出ても当たり前。当たりの事を当たり前に行える集団になってください。

○教務部より

以前も話したことがあります、『受験は団体戦』です。進路が決まる早さは人によって違います。早く決まる人もいれば、最後まで戦う人もいます。最後まで受験で戦う人をしっかりと応援できるような雰囲気を作れる人たちでいてほしいです。周りを見る・他人に気を遣えるということは、大人の必要な資質です。ぜひ、自分だけが楽しめば良いと思わないようにしてください。

今年度学年ルールとして、普通科の生徒は、「11月以降に検定をとる」ということを定めます。専門学校や就職を志望する生徒は10月頃には進路が決まっている事でしょう。最後まで勉強することが、将来において、必ず役に立つので、未来の自分に勉強時間と努力を投資しましょう。